

〔曲名〕 I Promessi Sposi

婚約者

〔曲種〕 Gran Valzer

〔作曲者〕 Giuseppe Filippa

ジュゼッペフィリッパ

〔編曲〕 Jiro Nakano

中野二郎

筆者はこの人の作品を随分編曲して各地で愛奏されているのも少なくないが作者については未だ沓として判明していない。

ざっと挙げてみても、

四旬節の謝肉祭、怯える小鳥、懐かしき追憶、海、還俗修道士、二人の友、滅びし国、ラ・ペザレーゼ、田舎の祭、等がある。

本曲は十八、九世紀のイタリアの代表的な詩人で作家であるアレッサンドロ・マンゾーニ（1785-1873）の歴史小説「婚約者」I Promessi Sposi に取材したもので、

17世紀におけるスペイン支配下のロンバルディアの百姓夫婦を、当時の頹廢（たいはい）を背景に描いたもので、

深い郷土愛と道徳的敬虔と上品なユーモアに満ちたものである。

フィリッパはこゝに登場する様々の人物をいくつかのワルツに纏（まと）めて書き上げたものであろう。

懐かしき追憶のように明快で親しみ易い。

マンドリン古典合奏曲集19集より